

## 「満洲」在地社会と植民者

西澤泰彦・上田貴子 著

A5判上製 304頁 定価：本体3400円+税  
ISBN978-4-8140-0575-8 C3022

刊行予定：2025年2月下旬 条件：新刊委託  
読者対象：専門  
おすすめの棚：東洋史  
おすすめ度：★★★★☆

◎「切り貼り」の歴史になかった、在地社会の変貌

植民地近代の一時だけ切り取ることで、在地社会の連綿とした営為を見逃していないか？ 在地社会の歩みを見ることで、植民者からだけの歴史ではないものが見えてくる。医療、交通、畜産、林業にまつわる技術を中心に、植民者の権力構造だけでなく、したたかな在地社会と技術の交わり、選択、変化をとらえる。新たな「満洲」史。

◆西澤泰彦：名古屋大学大学院環境学研究科教授  
上田貴子：近畿大学文芸学部教授

## 海を「見る」技術

インドネシア・バンガイ諸島サマ人の漁撈と環境認識

中野真備 著

A5判上製 256頁 定価：本体3200円+税  
ISBN978-4-8140-0569-7 C3039

刊行予定：2025年2月下旬 条件：新刊委託  
読者対象：専門  
おすすめの棚：人類学・地域研究  
おすすめ度：★★★★☆

◎漂海民の、海をめぐる「辞典」を編み上げる

樹木、風、天体、海底、島……ナチュラル・ナビゲーションこそが海を移動する技の基本となる。「漂海民」である彼らには一体、どんな風景が見えているのだろうか？ 海上生活を営むサマ人に密着し、ナビゲーションに関する言葉の体系を編み上げ、彼らの環境認識を探り出す画期的な試み。

◆中野真備：東洋大学アジア文化研究所特別研究助手

地域研究叢書 47

## 焼き畑を活かす 土地利用の地理学

ラオス山村の70年

中辻 享 著

菊判上製 352頁 定価：本体4000円+税  
ISBN978-4-8140-0573-4 C3339

刊行予定：2025年2月下旬 条件：新刊委託  
読者対象：専門  
おすすめの棚：人類学・地理・地域研究  
おすすめ度：★★★★☆

◎70年の変遷からみえた、持続可能な農業形態

「景観モザイク」のなかには優れた多様性がひそんでいる。一元的な制度を押し付ける国家政策の影響や換金作物の導入に揺れ動きながらも柔軟に変化する農民らの生活を、微細な差異に着目し、航空写真や衛星写真も利用しながら実証的に確認する。1940年代以降の70年の土地利用と焼き畑を見渡しながら、焼き畑民の営みを明らかにした成果。

◆中辻 享：甲南大学文学部教授

## 注文書 11月号①

お申込みは→ 京都大学学術出版会

FAX：075-761-6190

番線印	冊	新刊委託指定	京都大学学術出版会 発行/発売
	ご担当		「満洲」在地社会と植民者 【1/31 締切】 ISBN 978-4-8140-0575-8 C3022 定価：本体 3400 円+税
番線印	冊	新刊委託指定	京都大学学術出版会 発行/発売
	ご担当		海を「見る」技術 【1/31 締切】 ISBN 978-4-8140-0569-7 C3039 定価：本体 3200 円+税
番線印	冊	新刊委託指定	京都大学学術出版会 発行/発売
	ご担当		【地域研究叢書】 焼き畑を活かす 土地利用の地理学 【1/31 締切】 ISBN 978-4-8140-0573-4 C3339 定価：本体 4000 円+税